

# 最近の国際情勢と 経済安全保障入門セミナー

受講料  
無料

サプライチェーンの途絶リスク増大や米中対立など、国際環境の変化に伴い、近年、主要国が「経済安全保障」推進のための制度の整備を急いでいる状況にあり、安全保障貿易管理の重要性も高まっています。

輸出を行う企業は企業規模に関わらず、貨物の輸出はもちろんのこと、技術の提供や海外機関との共同研究なども輸出管理の対象となりますが、関連知識や企業体制整備の限界などにより、「何から始めたら良いのか」「どう対応したらよいのか」という課題を抱える企業が多いのが現状です。

そこで今回は、国際情勢において関心の高い米中通商関係および米国の対中政策の動向と、海外ビジネスを行う企業がおさえておくべき安全保障貿易管理の基礎と対応のポイントを、わかりやすく解説する入門セミナーを開催します。

日時 2024年6月18日(火曜) 14:00～16:00 ※質疑応答含む(受付開始13:30～)

会場 長野商工会議所 会議室 長野市七瀬中町276 ※駐車場に限りがございます。  
<https://www.nagano-cci.or.jp/aboutus/access>

主催 長野商工会議所・ジェトロ長野貿易情報センター 定員 50名

※定員になり次第、締め切らせていただきます。

## プログラム(テーマ・講師)

14:00～14:05 開会挨拶

14:05～14:45 講演1 経済安全保障をめぐる国際動向と日本企業の対応

ジェトロ調査部国際経済課 課長代理 藪 恭兵(やぶ きょうへい)氏

14:50～15:50 講演2 安全保障貿易管理の重要性 ～基本と対策～

CISTEC STC Expert 栢野 健(かやの たけし)氏

15:50～16:00 質疑応答

講師紹介

- ▶ 藪 恭兵(やぶ きょうへい)氏 ジェトロ調査部国際経済課 課長代理  
2013年、ジェトロ入構。海外調査部で米国、欧州などの政策・産業動向を担当。2017～2019年に経済産業省通商政策局経済連携課に出向。日本のFTA交渉に従事。その後、米国のシンクタンク・戦略国際問題研究所(CSIS)で日本部客員研究員を務め、2022年1月から現職。現在は経済安保やサプライチェーン、WTO/FTAの調査を担当。  
主な著書：『FTAの基礎と実践:賢く活用するための手引き』(共著、白水社)、『NAFTAからUSMCAへーUSMCAガイドブック』(共著、ジェトロ)
- ▶ 栢野 健(かやの たけし)氏  
ソニーの産業機器電気系エンジニアとしてキャリアをスタート。米国に駐在し、エンジニアリング責任者として現地子会社立ち上げ。帰国後アジア、欧米の海外営業等を担当。所属部門が JUKI と合併会社を設立し移籍。現在は、東京都中小企業振興公社の専門相談員を務める。  
AIBA 貿易アドバイザー (AIBA 安全保障貿易管理部会員)、CISTEC STC Expert

## お申込み

◎申込方法：申込方法：右記二次元コードまたは長野商工会議所Webサイト(セミナー・講習会)の専用フォームからお申込みください  
(<https://www.nagano-cci.or.jp>)

◎申込締切：2024年6月14日(金) ※定員になり次第、締め切らせていただきます。



## お問合せ

長野商工会議所 (担当：今井)

TEL.026-227-2428 FAX.026-227-2758

〒380-0904 長野市七瀬中町276

ジェトロ長野貿易情報センター (担当：粕谷・石川)

TEL.026-227-6080 E-Mail: [ngn@jetro.go.jp](mailto:ngn@jetro.go.jp)

〒380-0928 長野市若里1-18-1 長野県工業技術総合センター 3階

<個人情報の共同利用について>

本セミナーお申込みにおいてご提供いただく個人情報を以下の範囲内で共同利用します。

- (1) 共同利用する個人情報の項目：ご所属、お肩書、ご氏名
- (2) 共同利用者：独立行政法人 日本貿易振興機構
- (3) 共同利用者における利用目的：「最近の国際情勢と経済安全保障入門セミナー」事業運営及び成果共有のため
- (4) 共同利用について責任を所有する者：長野商工会議所、(独)日本貿易振興機構